

項目1：表紙

令和2年8月5日

(あて先) 浜松市長

「浜松市ファンドサポート事業」ベンチャーキャピタル等の認定申請書

標記の件について、令和2年度「浜松市ファンドサポート事業」（ベンチャーキャピタル等の認定）に係る公募要領の様式に従い申請します。

なお、公募要領の全ての記載事項について十分理解するとともに、応募要件・努力義務等の記載事項の各項を満たし、遵守します。

項目 2 : 申請者の概要

申請者の概要

申請者名	株式会社デフタ・キャピタル			
主たる事務所の 所在地・連絡先	(本社) 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島 1-1-2 横浜三井ビルディング 15 階			
	(東京事務所) 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング 5 階			
	電 話	045-232-4280 03-6225-2790	FAX	045-232-4283 03-6225-2791
	ホームページ URL	https://www.deftacapital.jp/		
代表者氏名	代表取締役 原 丈人			
代表者住所	[Redacted]			
法人設立年月日	2007年9月4日			
ハンズオンメンバー	(複数の場合は全員記載) [Redacted]			
これまでの法人としての実績と今後の事業計画	<p>下記親点を踏まえて、具体的に記載してください。</p> <p>① シード期のスタートアップへの投資実績及びその後の追加</p> <p>[Redacted]</p>			

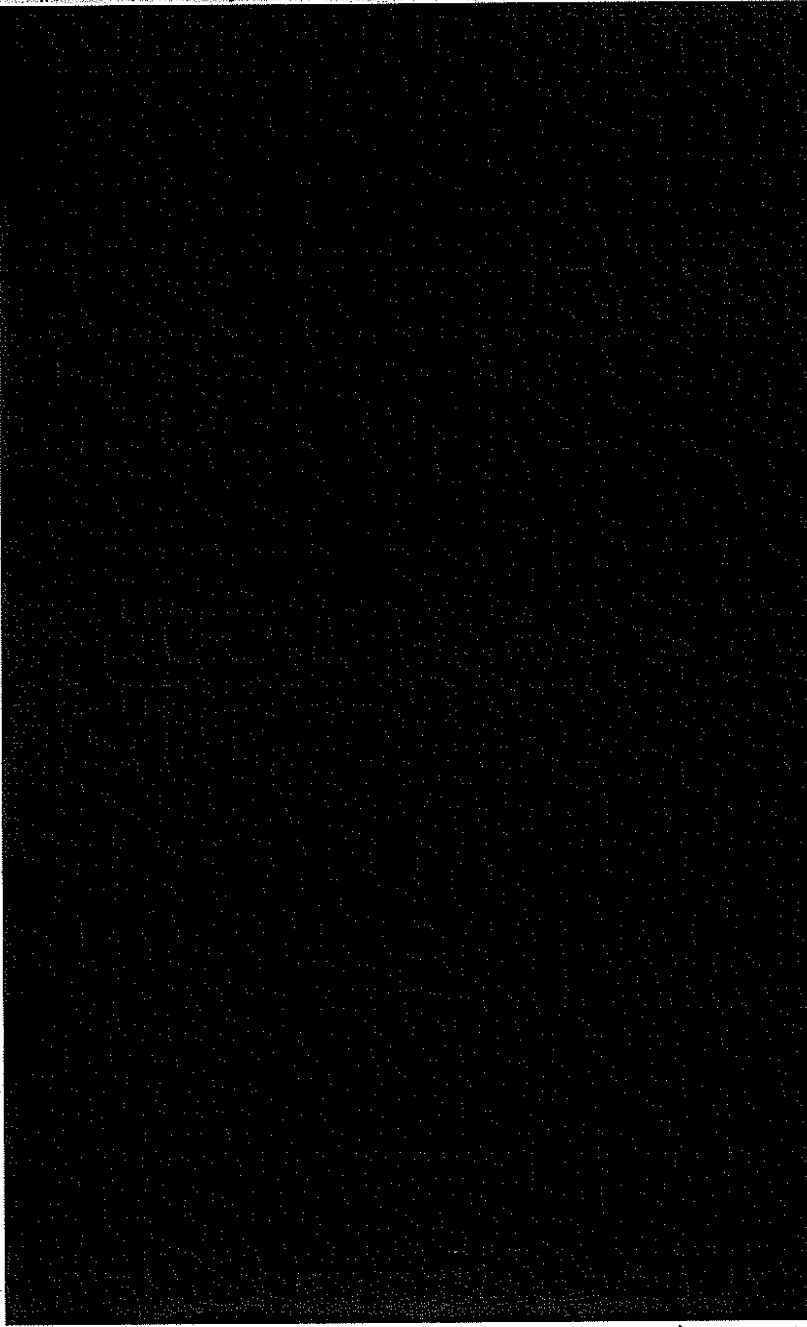
	<p>設準備などを進めている。</p> <p>② 現在検討している候補案件数及び想定される申請時期等。</p> <p>③ シード期のスタートアップの事業化支援に関する日本国内での事業計画（投資活動計画等）等。</p>
--	--


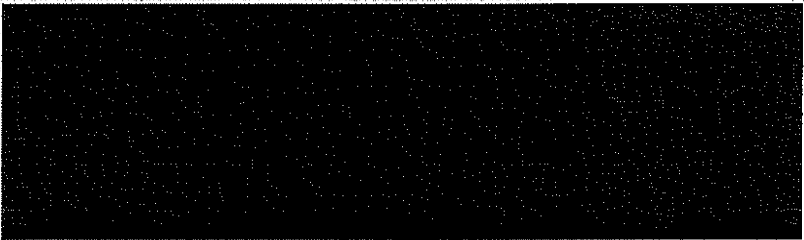

上記事項について、A4用紙で2枚以内厳守で作成。

※2枚を超える部分は審査の対象外になりますのでご注意ください。

項目 3 : ハンズオン計画

ハンズオン計画の概要

	<p>下記視点を踏まえて、具体的に記載してください。</p> <p>① 投資先事業者の企業価値向上に対する取り組みを具体的に記載してください。</p>
<p>ハンズオン計画</p>	

	<p>【ネットワークの提供・グローバル展開への支援体制】</p>  <p>【知財支援体制】</p>  <p>【出口戦略】</p> 
<p>ハンズオンメンバーの過去実績</p>	<p>※ 添付略歴フォームにメンバー毎記載ください。</p>





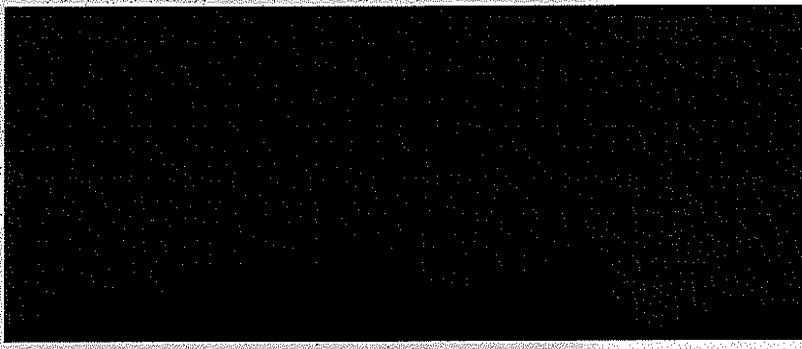


上記事項について、A4用紙で2枚以内厳守で作成。

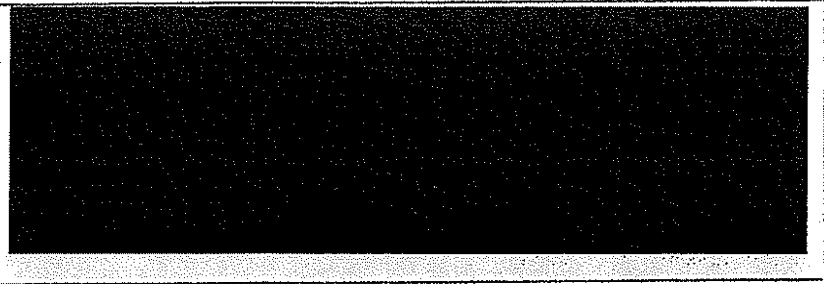
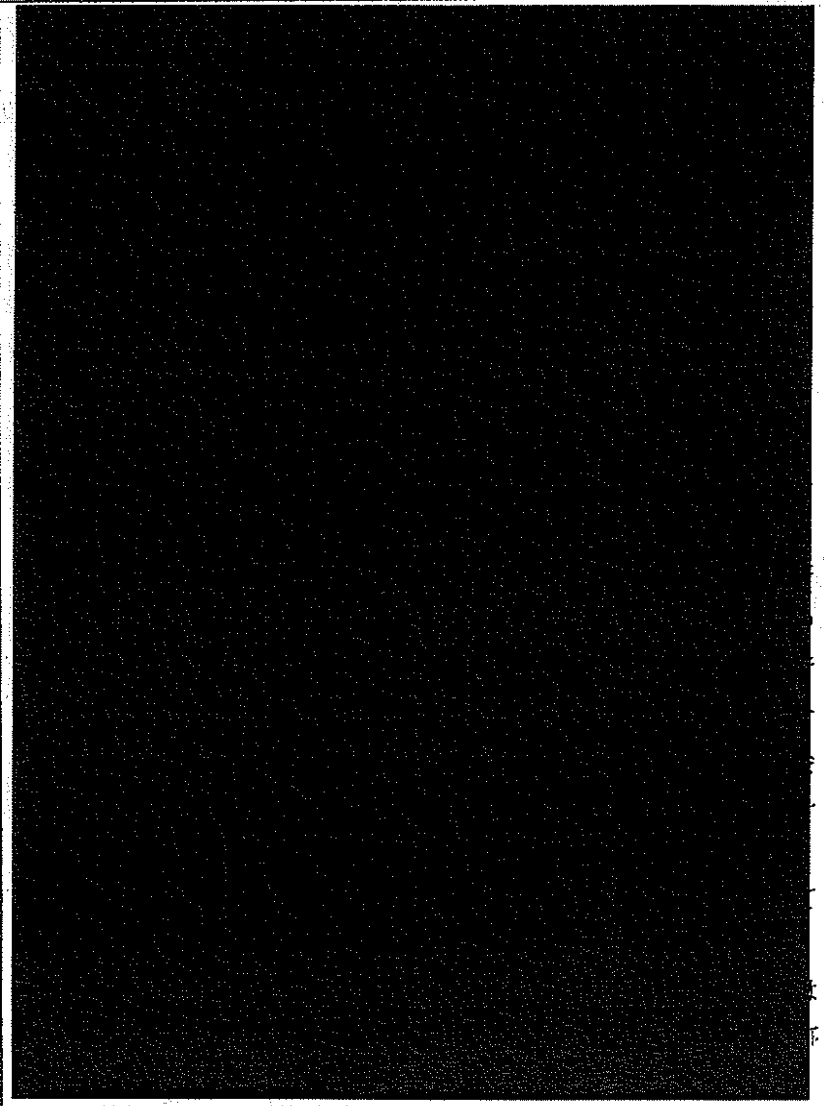
※2枚を超える部分は審査の対象外になりますのでご注意ください。

項目4：本事業に係る投資方針等

本事業に係る投資方針等

※ ファンドによる投資を実施する場合には、本事業に活用予定のファンドに関する内容をご記載ください。

<p>投資手段</p>	<p>【ファンド名】 DEFTA HEALTHCARE TECHNOLOGIES, L.P. 【金額的規模】  【ファンド期間】   【残存資金】  </p>
<p>投資方針</p>	<p>・対象としている投資領域（技術、ステージ等）  ・投資先を決定するにあたり重視する項目 </p>

	
ネットワーク	

上記事項について、A4用紙で2枚以内厳守で作成。

※2枚を超える部分は審査の対象外になりますのでご注意ください。

項目 5：利害関係の確認について

利害関係の確認について

【VC の認定審査】

- 大学・研究機関・企業等の外部専門家により行います。この認定審査では、公正な審査を行うことはもちろん、知り得た申請情報についても審査以外の目的に利用することを禁じてます。
- 上記、外部の認定審査委員の選定段階では、浜松市は利害関係者を排除すべく細心の注意を払っているところですが、認定審査委員本人にも事前に確認を求め、より公平・公正な審査の徹底を図ることとしております。
- このため、本書類を以て「申請者及びメンバーの所属と名前」を認定審査委員に提示し、自らが利害関係者、とりわけ競合関係に当たるかどうかの判断をします。
- また、浜松市が認定審査委員を選定する上で、留意すべき事項（特に利害関係者とお考えになる者等）があれば、下記の記載欄に任意で記載してください。なお、認定審査委員から、利害関係の有無の判断がつかないとコメントがあった場合には、追加情報の提供をお願いする場合がございますので、ご協力をお願いします。

（原則、同業他社となる投資家等を審査委員には含めませんが、利害関係の観点から浜松市で留意すべき事項があれば記載してください。無い場合には、『特に無し』と記載し、提出してください。）

以上

1994
[Illegible text]

[Illegible text]

[Illegible text]

[Illegible text]

[Illegible text]

本事業に關与するメンバーの略歴

(メンバー1)

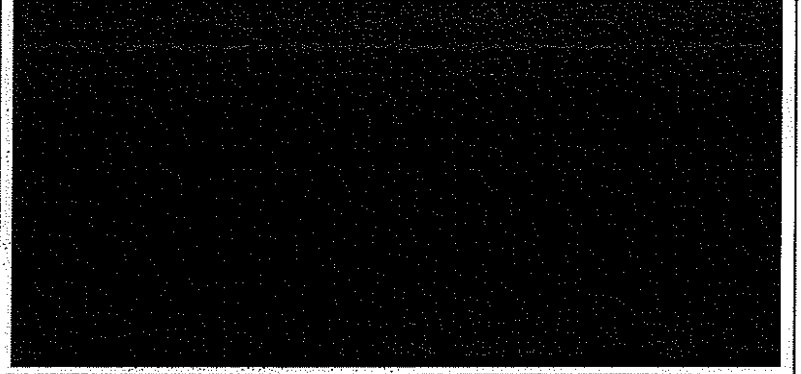
<p>略歴</p>	<p>氏名： [REDACTED] 経歴： [REDACTED] 職歴(投資、ハズオン経験等) [REDACTED]</p>
<p>活動拠点</p>	<p>住所：神奈川県横浜市西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15階 電話番号：045-232-4280 e-mail [REDACTED]</p>
<p>メンバーのこれまでの実績と今後の参画方針</p>	<p>下記観点を踏まえ、各メンバーで具体的に記載してください。</p> <p>① これまでの個人としての事業化支援実績 [REDACTED]</p> <p>② 企業支援に対する考え方、ポリシー [REDACTED]</p>

③ 得意とする領域



(メンバー2)

略歴	氏名：[REDACTED] 経歴：[REDACTED] 職歴(投資、ハンズオン経験等) [REDACTED]
活動拠点	住所：東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビル5階 電話番号：03-6225-2790 e-mail [REDACTED]
メンバーのこれまでの実績と今後の参画方針	下記観点を踏まえ、各メンバーで具体的に記載してください。 ① これまでの個人としての事業化支援実績 [REDACTED] ② 企業支援に対する考え方、ポリシー [REDACTED]

	<p>③ 得意とする領域</p> 
--	---

適宜追加の上ご作成ください。



MISSION

画期的技術を開発する企業に資金を渡し、新産業を創出する。
画期的経営の高度化を行い、世界を全うする強国まで創出される社会を実現する。



DEFTA PARTNERSとは

デフタパートナーズは、1998年に米国カリフォルニア州に設立された、米国・欧州・イスラエルを中心とした科学を
基としたベンチャー企業や個人を育成・出資し、事業発展を支援してきました。特に、少人数の創業段階（100名以内の従業員）
で、海外市場に参入する企業へと出資してきました。1999年創業以来、ICT分野に集中していましたが、2000年代後半から
は、ホスト国の文化や法規制と異なるRISC（リベイク・カスタム・コミュニケーション）分野に注力してきました。そ
して、資本も流動的なく、革新的な技術をもっと良い条件を提示していく同業他社とのベンチャー企業間の競争を行っ
ていきます。

[会社概要](#) [ホーム](#)

ニュース

JST START事業プロモーターユニット採択
2020年6月10日

NEDO 認定VCに認定
2020年4月13日

DEFTA Healthcare Technologies, L.P. を設立しました。
2017年7月25日